

参加費無料
申込必要

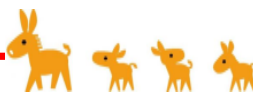
『認知症マフを



一緒に作いませんか！』

コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えています。

自宅でできるボランティア活動として「マフ作り」をご紹介します！！
この「認知症マフ」を認知症の人への支援のひとつとして一緒に作ってみませんか？



「認知症マフ」とは？

毛糸などで編まれた筒状の製品で、ボタンなどのアクセサリが付けられています。認知症の人が筒状のマフに手を通して、飾りに触れることで安心感が得られると言われています。

日時 令和3年3月27日(土)
午後 1時30分～4時

会場 天王寺区社会福祉協議会 ゆうあい
2階多目的ルーム

対象 認知症に関するボランティア活動
に興味ある方

内容 「認知症マフ」の講話と
手作り体験

定員 25名(申込先着順)
☆定員になり次第締め切ります。

申込 電話又は窓口で申込み



男性の方も♪
初心者の方も♪
大歓迎！！



【申込先・問合せ】

天王寺区社会福祉協議会 ゆうあい
住所：天王寺区六万体町5-26
電話：06-6774-3377



開催場所地図・詳細については
ウラ面をご覧ください。

《当日のプログラム》

①「認知症マフ」について 朝日新聞厚生文化事業団の方のお話

②「マフ」手作り体験（編み物用かぎ針を使用）

※毛糸やかぎ針、その他の道具持参OK！（こちらでもご用意します）

※申し込み時に編み物の経験の有無をお伝えください。



★アクセス：地下鉄谷町線 四天王寺前夕陽ヶ丘駅3番出口東へ約80m

＜新型コロナウイルス感染症予防のためのご協力のお願い＞

- 当日は、ご自宅で検温と体調確認をお願いします。
「体温が37℃以上」「風邪症状がある」「体調が悪い」方は参加をご遠慮下さい。
- 必ずマスクを着用し、会場ではこまめな消毒をお願いします。
- 感染発生時の迅速な対応のため、研修申込時にうかがっている「お名前・連絡先」を保健所等の関係機関に提供する場合があります。予めご了承ください。
- 会場受付では「検温、消毒、換気等」の感染対策を行いますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。